

70周年 トラック製作

社内絵画コン 全作品をプリント

中国陸運

「無理だ」と判断。全作品を1台の車両に並べることにした。

広島市で配達する中型

トラックにプリントし、12

月から運行。

オートボディ

プリンターを

持つグループ会社が、施工を担当した。西尾氏は「次の80周年に向け、また新たな企画を打ち出していきたい」と話している。

【広島】中国陸運（西尾義輝社長、広島県廿日市）は設立70周年を迎えるに当たり、社員とその家族が描いた絵画をプリントした記念のトラックを製作した。

社内募集を6月の1カ月間で行ったところ、70周年にちなんだデザインのほか、少女マンガ風のイラストなど自由な発想で描かれた作品40枚が寄せられた。当初は最優秀賞を決めてプリントする方針だったが、西尾社長は「それぞれ思いが込められたオリジナルばかりで、1枚だけを選ぶのは



40枚を車体の左右に配置

（矢野孝明）